

「鉄と鋼」特集号原稿募集のお知らせ

テーマ：大型鋼塊の製造と加工

近年、扁平鋼塊、管条用鋼塊、E S R 鋼塊、鍛鋼用鋼塊いずれにおいてもいちじるしい大型化が進められております。大型鋼塊の品質、加工、熱処理などの諸問題に関する技術の発展の過程の全貌が明らかにされ、つぎの発展への基礎を提供することを目的として特集号を刊行いたします。関連ある論文、技術報告のご投稿をお願いいたします。

記

1. 原稿締切日：昭和 51 年 2 月 16 日 (月)
2. 原稿枚数：(論文)・本会所定原稿用紙 (450 字詰) 図、表、写真を含め 50 枚以内 (刷り上り10頁以内)。
(技術報告)・本会所定原稿用紙 図、表、写真を含め 35 枚以内 (刷り上り7頁以内)。
3. 発行：鉄と鋼 第 62 年第13号 (昭和 51 年 11 月号)
4. 原稿送付先：100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階
日本鉄鋼協会編集課 (電 03-279-6021)
(投稿に当っては、原稿表紙に「鉄と鋼」特集号と朱書き下さるようお願いいたします)

通商産業省が実施する昭和 50 年工業統計調査に協力方お願い

日 本 鉄 鋼 協 会

通商産業省がわが国工業の実態を明らかにすることを目的として明治 42 年以来毎年実施している工業統計調査はその時々々の経済動向の実相を如実に物語る資料として、また景気浮動の激しい経済界の今後の予測資料として各方面で広く利用されています。本年も 12 月 31 日現在で調査が行なわれますが、その調査対象数は全国で 70 万事業所と膨大な数に上るため調査の円滑な実施のためには事業所各位のご理解が必要であるとして同省調査統計部から本会に対し調査趣旨の周知徹底について協力方依頼がありました。

つきましては、関係事業所におかれましては下記要領で行なわれる調査員の調査に協力されるようお願いいたします。

記

昭和 50 年工業統計調査の実施

1. 通商産業省では例年通り 12 月 31 日現在で「工業統計調査」を実施する。この調査はすべての製造工場や製造業の本社・本店を対象とする。
2. これから年末年始にかけて調査員が製造工場や、製造業の本社・本店を訪問する。
3. この調査の結果わが国の製造事業所の数、年間出荷額、使われる原材料、燃料の額が分かり、需要予測や都市計画などのために必要な数字がえられる。
4. 提出された調査票は統計上の目的だけに使われる。

なお詳細については

〒100 東京都千代田区霞ヶ関 1-3-1 通商産業大臣官房調査統計部
工 業 統 計 課 業 務 班

にお問合せ下さい。